

日本テ-ブルサッカー協会 活動方針

Japan Table Soccer Federation
Purpose of activity

植野 穰

CONTENTS

1. 活動方針メッセージ
2. JTSFの活動方針趣旨
3. 活動分類と具体的な内容(1)
4. 活動分類と具体的な内容(2)
5. 実現するための組織体制（案）
6. 実現するための組織体制 体制表
7. 実現するための組織体制 会員体系
8. スケジュール計画（案）

1. 活動方針メッセージ

- 日本のテーブルサッカー界全体がスポーツとして認知される（注1）ための活動をビジョンとして立て、そのための計画立案およびその実行を趣旨とする。
- 活動方針にある設立趣旨をたたき台に、賛同いただける発起人（注2）に参画いただき、テーブルサッカー界全体のステイクホルダー（注3）のための協会とすることを主眼に置き、テーブルサッカーを愛する、より多くの方々の賛同、参加、さらに運営を目指す。
- この趣旨を実現するために、次のページから、ビジョンや細分化した目的セグメンテーションを説明して具体的な実行プランを提示する。

注1) 一般国民にこの競技をより深く認識していただき、本来のスポーツとしての認知度とポジションを上げまた定着すること

注2) 発起人は自薦他薦とも受け入れますが、この趣旨に賛同でき実行に意欲がある方、並びに協会役員になれる方を希望します

注3) ステイクホルダーは会員、スポンサー、運営者、役員理事、ビジネス関係者など関係者全て

2. JTSSFの活動方針趣旨

協会の憲法

この協会は、我が国のテーブルサッカー界を統轄、代表し、我が国のテーブルサッカー規則制定等の決定する最高機関である。

これはテーブルサッカーのあらゆる活動、発展と普及に尽力し、国民体力の向上、社会・文化の発展並びに国際親善に寄与することを目的とする。

この協会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

3. 活動分類と具体的な内容(1)

	活動のセグメンテーション	具体的な活動
1	全国的各種選手権、競技及びイベントの開催又は後援	Japan Openの開催、関東、関西、東北、東海、などのランク別大会開催復活 開催協力店舗、スポンサー獲得する
2	テーブルサッカーに関する規則・制定の策定	競技規則もさることながら、協会運営規則つまり総会の定義、役員任期、日本代表選手の権利義務などを決定する
3	テーブルサッカー用具の規則上の適否の審査	テーブル、グラブ、ハンドルテープ、ウェアなどの基準を作り、認定し、スポンサーをつける
4	プレイヤーのランキング制度認定・普及、代表選手選出	日本ランキングの制定、普及、代表選手選出の基準を作る
5	テーブルサッカーによる社会貢献・福祉活動	学校、市町村などに対する社会貢献活動 現状の活動をそのまま生かす
6	テーブルサッカー選手の発掘、育成、強化及び助成	新規プレイヤーの開拓、教育、ルーキー大会、リーグ戦、チーム戦、クラブ対抗戦の実施 代表プレイヤーの強化合宿開催 など

4. 活動分類と具体的な内容(2)

	活動のセグメンテーション	具体的な活動
7	テーブルサッカー指導者、審判の養成及び資質の向上	日本のレベル、質を上げるために指導者、審判の育成を海外遠征などで実行する
8	国際交流の推進	Japan OpenなどのITSF認定国際大会を日本で開催しうる体制を整え、また日本からも海外に出ているような仕組みを作る メディア、スポンサー、プロモーション
9	テーブルサッカーの普及啓発に関する広報活動の実施	テレビ、新聞、雑誌、SNS、などのマスメディア、デジタルメディアへの積極的な露出を試み、普及、スポンサー獲得する
10	テーブルサッカーに関する資料の収集、保管及び展示アーカイブシステム構築	過去の記録、対戦成績、写真、動画などのアーカイブタンクを設けて、永久的に記録を保存し、いつでも提示できるシステムを構築
11	その他目的を達成するために必要な事業、認定活動	テーブルサッカーを普及するためのあらゆる活動と、認定活動、ITSF認定、JOC、WG、WADA、NPO認定、JFA、など

5. 実現するための組織体制（案）

- この設立趣旨と具体的な活動を実現するためには、現在の協会体制では脆弱であるため、次項に示す**新・組織提案**と**人員提案**をする。

人員に関しては各自の同意が必要なので、主観的な意見であるが、この案をたたき台にして**正式な人選をすることが望ましい**と考える。

- 組織体制確立までは多少の時間を要するために、暫定組織体制を至急発足し、徐々にリクルーティング、自薦他薦を行なって筋肉質な協会組織を構築するために**一定期間の組織づくりの時間を作り、正式な体制を作ることを提案する。**

6. JTSF内部組織体系（案）体制表

役員・理事

- ・協会の最終代表決定組織
- ・協会の維持、実行、管理、などのすべてを取り仕切り責任を負う
- ・各事務局長+副局長はメンバーとする

監査

協会全体の監査役
NPO、ITSFの
目線での監査役

事務局

事務全般を取り仕切る役割

- ・ **会員管理事務局**
- ・ **経理会計**
- ・ 協会の規定制定
- ・ スポンサー獲得活動
- ・ メディア広報活動
- ・ 認定活動・行政担当
ITSF、JOC、WADA など
- ・ 社会貢献活動計画
- ・ 海外対応

情報局

情報系の管理、活動する役割

- ・ 広報・告知活動・情報発信
- ・ **ホームページ管理**
Youtube Channel
facebook、Twitter、
Instagram などのSNS
- ・ **ロケーションマッピング**
- ・ **記録アーカイブ**
過去の大会記録、写真、動画

スポーツ局

大会イベント実行を
取り仕切る役割

- ・ **イベント開催企画実行**
- ・ 結果管理
- ・ プレーヤーランキング管理
- ・ トーナメント開催全般実行
- ・ 教育、指導
- ・ 審判制度
- ・ 社会貢献活動実行

7. JTSF会員体系（案）

会員管理事務局

- ・会員の管理、獲得ポイント集計、会員証の発行、各委員会の統括
- ・特別協力会員の管理

一般会員

JTSFのイベントに参加いただき入会された
一般会員並びに賛助会員

- (役員理事も含む)
- ・エリア担当
 - 関東首都圏（全国、関東）
 - 関西（関西、近畿）
 - 中部（東海）
 - 北日本（東北、北陸、北海道）
 - 四国九州（四国、九州、中国）
- ・社会人リーグ
- ・学生リーグ
- ・シニア、ジュニア、女性委員会
- ・ディスエーブル委員会

特別協力会員

協会に特別協力いただいている会員

- ・関係団体
- ・大会開催場所提供店・場所
- ・テーブルサッカー設置貢献店
- ・イベント運営ボランティア
- ・その他

スポンサー・ビジネス会員

スポンサー

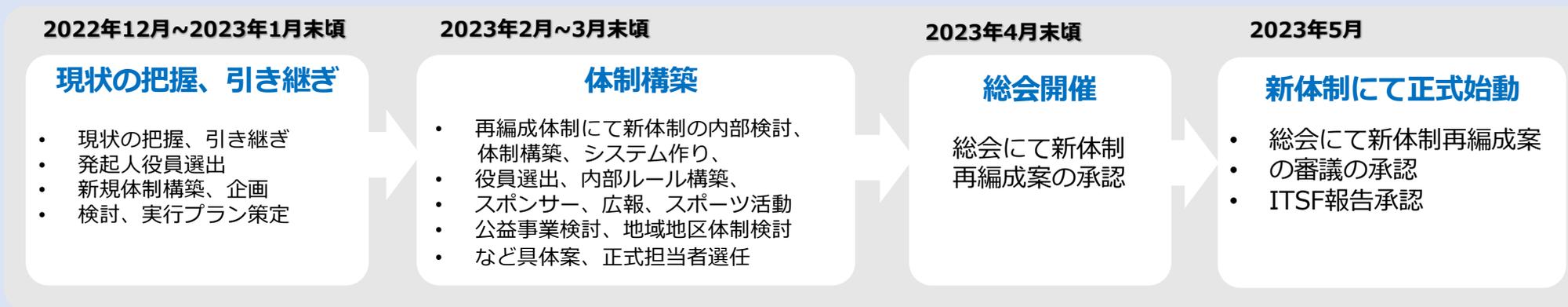
個人、団体企業などで、金銭的
もしくは物的な協賛をいただ
いた個人もしくは団体

ビジネス会員

テーブルサッカーに付随する
ビジネス関係者

8. スケジュール（案）

直近の予定



中長期ビジョン(2023-2026)

